

第29回鹿児島県高等学校新人ボート競技大会

(全国高等学校選抜競漕大会九州地区予選会県予選) 要項

1. **主 催** 鹿児島県高等学校体育連盟 鹿児島県教育委員会
2. **後 援** 公益財団法人鹿児島県スポーツ協会 鹿屋市 鹿児島県ボート協会
3. **主 管** 鹿児島県高等学校体育連盟ボート専門部
4. **期 日**
 - (1) 開会式 令和4年10月21日(金) 16:00
 - (2) 競 技 令和4年10月22日(土) 予選・敗者復活戦
10月23日(日) 準決勝・決勝
 - (3) 閉会式 令和4年10月23日(日) 競技終了後
5. **会 場** 輝北ダム特設コース
6. **競技規定** 日本ボート協会競漕規則に準拠する
7. **競技方法** 1000mの距離で着順を決定する。トーナメント制で実施し、準決勝までは敗者復活戦を行う。ただし、出漕クルー数が6クルーに満たない種目は2回以上レースを行い、先に2回1位でゴールしたクルーを1位と見なす。1位の着順が各レースで全て異なる場合は、全レースの着順の合計値によって順位を決定する。上記の方法で決定しない場合は、実施したレースの中で最も速い記録を出したクルーを上位とみなし、順位を決定する。2位以下についても同様とする。なお、2回目のレースで着順が確定した場合は、3回目のレースは参考レースとする。また、クルー数によるレース形式については、必ずしもこの限りではなく、配艇できる艇数や天候等の状況に応じて競漕委員会が決定する。
8. **引率・監督**
 - (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(地方公務員法第22条の2に示された者)も可とする。ただし、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、県高体連会長に事前に届けること。
【参考】引率が認められる職員とは、校長・教頭・教諭・助教諭・養護教諭・養護助教諭・講師(常勤)・部活動指導員・実習助手である。ただし、実習助手については、以下の条件を全て満たし、校長が承認した者である。
 - 1 正規職員であること
 - 2 当該部活動の指導を常時行っていること
 - 3 教員免許状の普通免許状を有していること又は免許法認定講習等で生徒指導に関する単位を1単位以上取得し、かつ6年以上の勤務経験があること
 - (2) 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。
但し、(2)について全国高等学校体育連盟各競技専門部における別途規定が定められている場合は、その規定に従うことを原則とする。

9. 参加資格

- (1) 本年度県高体連加盟校在籍学生で1・2年生に限る。但し、休学中、留学中の生徒は除く。
- (2) 年齢は平成16(2004)年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技2回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (3) チームの編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (4) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
(「合同チーム参加届」を提出すること。)
- (5) 離島における特別支援学校高等部支援教室(以下「支援教室」という)とその設置高等学校(以下「設置校」という)は、特例として下記により合同チームでの大会参加を認める。
ア 加盟校でない特別支援学校の支援教室の場合は、大会開催基準要項における参加資格の特例、大会参加資格の別途に定める規定並びに本連盟細則第13条に従い大会に参加を認める。
イ 勝ち上がりについての制限を記載する。
- (6) 転校・転籍後6ヶ月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)
但し、一家転住等やむを得ない場合は県高体連会長の認可があればこの限りでない。(「大会出場申請書」を提出すること。)
- (7) 参加する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
- (8) 公益社団法人 日本ボート協会加盟団体登録選手であることとする。
- (9) その他の事項については全国大会要項に準じる。
- (10) 参加資格の特例による学校の参加については、鹿児島県高等学校新人体育大会開催基準要項のとおりとする。

10. 参加申込

参加申し込みには、「鹿児島県高等学校総合体育大会・鹿児島県高等学校新人体育大会における個人情報保護及び肖像権に関わる取扱いについて」を承諾した上で申し込むものとする。

(1) 申込方法

申込書とメールの両方法での申込とする。ただし、正式書類申込後のメールでの変更は受け付けない。所定の申込書に2部作成し(1部は写しでも可)、10月12日(水)16:30に必着で申し込むこと。(期日までに届かなかったものは受け付けない。また、封筒に競技名を朱記する。)

(2) 申込先

ア 申込書

鹿児島市谷山中央八丁目4番1号(〒891-0141)

県立鹿児島南高等学校内 県高体連事務局宛(TEL 099-268-8391)

イ メール

okayama-hiraku@edu.pref.kagoshima.jp

(3) 参加申込書提出後に出場を辞退しなければならなくなった場合(学校単位)は、速やかに競技専門委員長および県高体連事務局に連絡し、「大会出場辞退届」を県高体連事務局に提出すること。

(4) 大会参加負担金は、後日、高体連事務局から各学校に請求する。

11. 競技種目

男子舵手付きクォドルプル	男子ダブルスカル	男子シングルスカル
女子舵手付きクォドルプル	女子ダブルスカル	女子シングルスカル

12. 参加制限

- (1) 舵手付きクォドルプルは補漕を含め1クルー7名以内、ダブルスカルは3名以内、シングルスカルは補漕なしとする。
- (2) 同一校から同じ種目に出場するクルー数に上限を設ける。舵手付きクォドルプル・ダブルスカルは、2クルーまで、シングルスカルは、3クルーまでとする。

13. 表彰 各種目とも3位まで表彰する。

14. 公式練習 令和4年10月21日（金）9時～16時50分までとする。

15. 代表者会議

令和4年10月21日（金）13時から輝北ダム特設ボートコースで行う。この会議に参加しないクルー，団体は棄権とみなす。

16. 組合せ

組み合わせ抽選は，競漕委員会がその責任において行う。競漕日程及び諸事務連絡については県高体連事務局ホームページに掲載する。

17. 大会参加負担金

- (1) 参加申込生徒一人当たり500円とし，参加申込書に記載された選手数（マネージャー等は除く。）を乗じた額とする。なお，大会直前に選手の追加があった場合は，選手数に加える。
- (2) 大会参加申込後に体調不良等により大会に参加しなかった選手がいても，参加申込書に記載された選手数分の金額を徴収する。
- (3) 大会参加負担金は，後日，高体連事務局から各学校に請求する。

18. その他

- (1) 各種目1位及び2位に入賞したクルーは，熊本県菊池市斑蛇口湖ボート場で開催される全国高等学校選抜競漕大会九州地区予選の出場権を獲得する。ただし，同一種目に同一校から2クルー出場することはできないため，1位，2位が同一校の場合は3位を繰り上げ出場権獲得とする。
- (2) 日程やレース形式またはその他の変更については，競漕委員会が決定することとする。